



# 消防学校 ニュース



令和2年6月号

## 特集 第1回 野外訓練 in 浜石岳 ～ 苦しい 疲れた もうやめたでは 人の命は 救えない～

5月14日(木) 初任科 第91期 133人のうち、体調不良により学校で自主訓練を行う2人を除く総勢131人は、約20kgの重荷に耐えながら、全行程約30kmの野外訓練に挑戦しました。

この訓練は、野外での集団訓練を通じて消防職員が消防活動を遂行するために必要な脚力、持久力等の体力並びに強靱な精神力と共同精神の涵養を図ることを目的に実施しています。大変厳しい訓練です。

### 全体目標

『One Team となって全員完歩する』

### 班別目標

1班	「班員同士で鼓舞し合い、全員完歩」	4班	「事故なし、全員完歩」
2班	「常に前を向き、周りへの気配りも忘れない」	5班	「絆～誰一人欠けることなく、要救助者を救える精神を鍛える～」
3班	「周りに気を配り助け合う」	6班	「11人全員で思いやり、行動する」



深澤総代から一言

## 出発式

塩崎校長訓示







# 学校〜薩埵峠



# 薩埵峠〜浜石野外也夕





# いざ、山頂へ



# さあ、あと一息だ...



# 待ちに待った昼食だー



## 「担当教官から」



土屋教官

入校して約1ヶ月が経過し、これまでに培った体力や精神力、そして仲間とのチームワークがどの程度のものなのかを身をもって感じてもらいたい、というのが担当としての率直な思いです。厳しい暑さと疲労により、苦しい表情を浮かべる学生が多く見受けられましたが、勾配の急な坂道でお互いを鼓舞しあうなど、少しずつ消防人としてのチームワークの大切さがわかってきたものと思います。しかし、学校から目的地までの往復で体的にも精神的にも目一杯の学生が多く、「災害現場へ行って救助活動をして帰ってくる」という訓練想定を最後まで忘れずにいられた学生は極僅かだったように思います。

初任科学生には8月に予定されている第2回野外訓練を一つの指標と捉え、日々の訓練やトレーニングに邁進してもらい、今よりも大きく成長した姿を見せてもらいたいです。

	行 程	距離・時間
1	消防学校 → 薩埵峠駐車場 8:00 出発 8:40	3.0km 40分
	(第1回休憩 15分)	
2	薩埵峠駐車場 → パーベキュー場 8:55 10:05	4.9km 70分
	(第2回休憩 15分)	
3	パーベキュー場 → 浜石岳野外センター 10:20 11:35	3.7km 75分
	(第3回休憩 20分)	
4	浜石岳野外センター → 浜石岳山頂 11:55 12:25	山道ルート 30分
	(第4回休憩「昼食」45分)	
5	浜石岳山頂 → 浜石岳野外センター 13:10 13:30	山道ルート 20分
	(第5回休憩 15分)	
6	浜石岳野外センター → パーベキュー場 13:45 14:35	3.7km 50分
	(第6回休憩 10分)	
7	パーベキュー場 → 由比駅東公園 14:45 15:10	2.3km 25分
	(第7回休憩 15分)	
8	由比駅東公園 → 薩埵峠駐車場 15:25 16:10	3.2km 45分
	(第8回休憩 15分)	
9	薩埵峠駐車場 → 消防学校 16:25 17:00	3.0km 35分



## 宮田教務課長訓示



# 塩崎ぜっ校長

ワンチョット(チョイネタ)コーナー  
今月のつぶやき

## 雨にも負けず！風にも負けず… そういうものに私はなりたい

### 雨の中の訓練

梅雨の季節である。外は、雨が降っている。初任科の学生は、『雨ニモマケズ』3つの組ごと訓練中である。活動服を着て屋外訓練場で小隊訓練で行進。防火衣を着て消防活動訓練。

屋内訓練場では、三連梯子で機器取扱訓練。

訓練の最後は、体力練成。防火衣を着て約40kgの鋼管製の三連梯子を2人組で担いで裏山へ搬送。

活動服でホースを肩に背負い裏山へ搬送。

災害や火災の現場は、昼夜、天候、季節もまったく関係ない。

どんな条件下でも対応できるように厳しい訓練をしなければならない。

学生は、皆、常に気合の入ったとても大きな掛け声を出している。

若者が元気にがんばるその姿はとても美しい。

見ているこちらもち清しい気持ちになる。がんばれ若人消防士。

コロナに負けるな！風邪ひくな！校長は、いつも訓練の様子を見て応援しているぞ。

「イチ、イチ、イチ二、ソーレ！」

がんばれ！  
初任科生



編集・発行/ 静岡県消防学校 〒424-0211 静岡市清水区谷津町1-577-1

☎ 054-369-1190 FAX: 054-369-1197 E-mail: fd-school-somu@pref.shizuoka.lg.jp

★「消防学校ニュース」は静岡県ホームページの消防学校の案内・紹介のところに掲載しています。過去の分を含め、どうぞ御覧ください。

静岡県消防学校

検索

